

うみっこ通信



滋賀県立
琵琶湖博物館

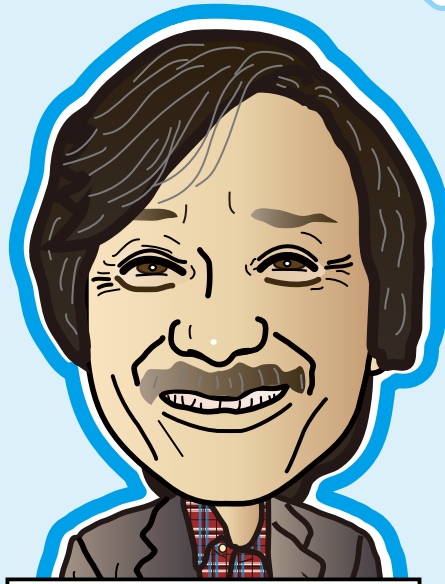
LAKE BIWA MUSEUM



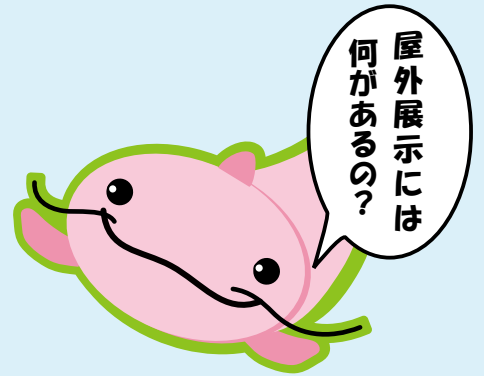
森林と琵琶湖との関わりは？



教えてください



くさかしんご
草加伸吾 学芸員



屋外展示には何かあるの？



ブナ林

森林と琵琶湖と 屋外展示の森について

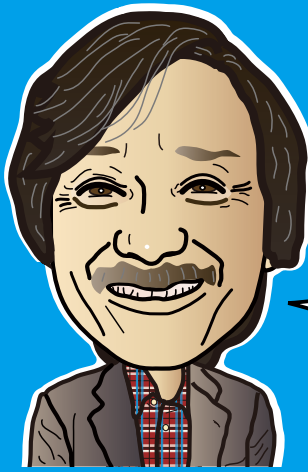
森林には水の浄化や洪水調整、木材の供給、動植物の生活の場をつくる、地球温暖化に関わる二酸化炭素の吸収、酸素をつくる、リクリエーションの場の提供など様々な役割があります。さらに、森林は琵琶湖と密接な関係があり、流れ出す川を通じて琵琶湖とつながっています。琵琶湖の水は森から生まれているのです。今回登場する学芸員は、この森林の研究を30年近く続けてきた草加伸吾学芸員で、「森林と琵琶湖」と博物館の「屋外展示の森」について紹介をします。

また、うみっこトピックスは琵琶湖博物館環境学習センターの「こどもエコクラブを始めよう」について紹介をします。

2012.3
No.7

目次

- 1 今回の特集
- 2 森林と琵琶湖
- 3 屋外展示の森について
- 4 うみっこトピックス「こどもエコクラブを始めよう！」



森林は琵琶湖に
おいしい水を供給し
ています。

森林と琵琶湖

なぜ森林の研究をするようになったの？

子どもの頃から山が好きで、森林の中のわき水がなぜこんなにおいしいのか、不思議で研究したくなりました。

森林の水はなぜおいしいの？

雨水が森林の土にしみ込むと、土の中の微生物の働きによってきれいになり、さらにミネラル（土の中に含まれる栄養分）をもらって（図1）、おいしい冷やされた水になります。



【写真1】木を切った山

森林の木をたくさん切ると（写真1）どうなるの？

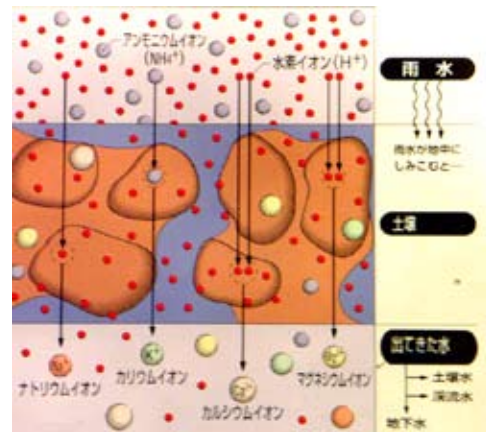
森林の働きが弱くなり、降った雨が余った栄養分をたくさん溶かしこみ、にごった水（写真2）となって、川を通して琵琶湖に流れ、栄養分をふやします。例えば、大雨で約40倍多くなりました。



【写真2】にごった水

他に琵琶湖と森林の関係は？

森林の木を切る方法や管理の仕方を工夫することによって、琵琶湖を守ることができます。



【図1】土が水を浄化するしくみ

いつまでも琵琶湖に
おいしい水を
作ってくれる森にしたいね。



草加学芸員の研究内容は？

森林には酸性雨を中和し、浄化したり、山の水の質や量を調整する働きがあります。森林になぜこのような働きがあるのか、どうすればその働きが変わるのかを研究しています。C展示室の「水をはぐくむ森林」のコーナー（写真3）では、森林の働きをわかりやすく解説しています。



【写真3】C展示室『水をはぐくむ森林コーナー』

森と琵琶湖は密接な
関係があるんだね。



屋外展示の森について

森の展示は、毎日変化する展示だよ！大きくなった木をみてみよう！



【写真1】苗木を植えた直後の森 (1996年)



【写真2】現在の森 (2009年)

屋外展示の森は、前から森だったのですか？

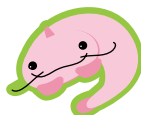
博物館ができる前は、木は数本しかなく田んぼや湿地しつちで、そこに土を盛って、苗木なえぎを植え（写真1）、現在（写真2）のようになりました。

どういう森があるの？

およそ180万年前湖辺近くに広がっていた太古の森（写真3）と、人が自然に手を加えはじめたおよそ5～6千年前の縄文・弥生の森（写真4）があり、昔の森を再現しています。

どのような木がありますか？

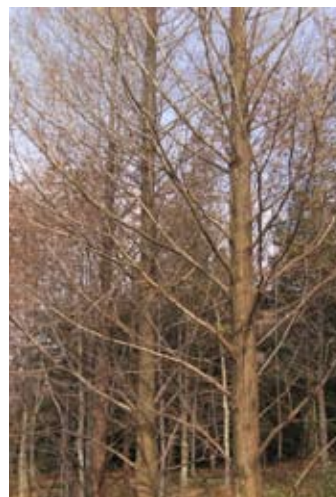
日本では絶滅ぜつめつしたメタセコイヤやスイショウ、フウ、県内に2本しかないイチイガシ、神社に残っているコジイ、水辺近くにあったタブなど、多くの種類の木があります。



木はどれくらい大きくなりましたか？

植えた木に番号をつけ、台帳を作って、木の成長を数年に1回調査しています。

植えてから16年経ち、高さが50cmだった苗木が最大で8mにまで成長しました。昔の森を体験しに、博物館に来て下さい。



【写真3】太古の森



【写真4】縄文・弥生の森



こどもエコ
クラブってなん
だろうっ？

琵琶湖博物館 環境学習センター

こどもエコクラブを始めよう！



写真1：川の生き物しらべ

「こどもエコクラブ」とは、子どもが自然の中で活動したり、環境に良いことをするクラブです。幼稚園、保育園の子どもから高校生までの2名以上で、登録ができ、すぐに活動が始められます。家族や地域の友だちのグループでも登録できます。現在県内で130のクラブが、活動(写真1)をしています。

2011年12月4日、琵琶湖博物館で「淡海こどもエコクラブ活動交流会」を開催しました。保育園、小・中学校、近所の子どもグループなど9クラブが、身近な川の生き物調べやリサイクル工作、自然遊び、星空観察、森遊び、キャンプ、生ゴミ利用の畑づくりなど、日ごろ活動をしている内容を発表しました。

最優秀の大賞は、甲賀市土山町の「山内エコクラブ」でし



写真2：山内エコクラブの発表

た。おじいさんやおばあさんに、井戸水を使っていた頃のお話やまきで湯をわかしていたお風呂など、昔の水を使った暮らしをインタビューでまとめ、昔の知恵と地域のよさを歌と劇にして発表(写真2)しました。

また、表彰式では嘉田知事から表彰(写真3)され、応援メッセージを頂きました。

「琵琶湖博物館 環境学習センター」は、2010年度から琵琶湖博物館に設置されています。環境学習を広めるために、イベントのアドバイスをしたり情報をお知らせしています。

主な活動として、環境学習の電話相談、本(写真4)、ビデオ、紙芝居といった資料の貸出し、こどもエコクラブの活動のお手伝い、ホームページによる情報のお知らせをしています。皆さんもお気軽に相談してください。



写真4：図書貸出しコーナー



写真3：表彰式

問い合わせ先：琵琶湖博物館 環境学習センター

Eメール：ecolo@pref.shiga.lg.jp

ホームページ：<http://www.ecoloshiga.jp/>